

県議会おおいた

No.90

大分県議会

平成25年6月発行

題字は、大分高等学校3年 松村 聖奈 さんの作品です。



出前県議会を開催しました

2月18日に白杵市で、「『21世紀の白杵のまちづくり』について」をテーマに、中部地域で活躍されている6団体から、様々な意見、提言をいただきました。今回いただいた声をしっかりと受けとめ、今後の議員活動、議会活動に生かします。



- ▶ 就任ごあいさつ 1
- ▶ 平成25年第1回定例会 2
- ▶ 新たに構成された委員会 4
- ▶ トピックス・県議会今後の動き 6

就任ごあいさつ



大分県議会副議長 田中利明



大分県議会議長 近藤和義

県民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私どもは、先の第1回定例会におきまして、議長、副議長の大役を仰せつかり、職責の重大さを痛感しております。

本県では、若者から高齢者まで全ての県民が、安心・安全で、夢と希望にあふれる大分県の実現に向けて、様々な課題に取り組んでいます。

この中で特に、昨年の豪雨災害からの復旧復興、景気・雇用対策や少子高齢化対策、農林水産業の振興、小規模集落対策、高速交通体系の整備などが喫緊の課題だと考えています。さらに、東日本大震災をふまえた南海トラフ巨大地震対策や口蹄疫などの危機管理につきましても、万全の備えが必要です。

このような課題の多くは一朝一夕に解決できるものではなく、多くの地方公共団体が抱える全国的な課題でもありますので、全国都道府県議会議長会や九州各県議会議長会などを通じて関係機関に働きかけるとともに、同じ問題を抱える他県と連携して取り組んでまいります。

また、県議会は、執行部とともに県政を推進する「車の両輪」でありますので、県民の目線で執行部の施策を厳正にチェックするとともに、積極的な政策提言などを行いながら、県勢の発展と県民福祉の向上に全力を尽くしていかねばならないと考えています。

県民の皆様と一緒に夢と希望にあふれる大分県の実現に向けて誠心誠意努力してまいりますので、皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

平成25年 第1回定例会

2月27日から3月28日までの会期30日間で開催しました。

開会後、志村議長による諸般の報告に続き、豪雨災害からの復旧復興、景気・雇用対策、安心・活力・発展プランの加速を三つの柱とした、平成25年度大分県一般会計予算案など、52議案が提出されました。

3月7日、8日に行われた代表質問には4人の議員が、また、11日から13日に行われた一般質問には12人の議員が登壇し、新年度の県政執行方針や予算編成などについて、執行部と活発な論議が展開されました。

各常任委員会は、6日と22日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行いました。今定例会では、知事提出議案等71件、議員提出議案6件を可決、同意し、請願1件の取り下げを許可、3件を継続審査としました。閉会日の3月28日には議長、副議長の辞任に伴う選挙が行われ、第70代議長に近藤和義議員、第93代副議長に田中利明議員が選任されました。



代表質問



自由民主党・無所属の会
御手洗 吉生 議員

- ▼県政運営
- ▼防災・減災対策
- ▼障がい者雇用
- ▼中小企業の振興
- ▼農林水産業の振興

ほか

問

南海トラフ地震等の自然災害の発生に備え、今後の防災・減災対策に対する知事の見解は。

答

県では、「災害に上限はない、何よりも人命」との思いを共通認識とし、平成24年3月に地域防災計画を抜本的に見直した。まず、市町村が作成するハザードマップを基に地域の実情に沿った避難計画を立て、それを確実に実行に移すことが重要であるため、県下各地に養成した防災士が地域防災の要として活動できるように支援する。

次に、高齢者や障がい者を災害から守るため、社会福祉施設と協働し、要援護者の支援策を盛り込んだ行動計画を定め、避難訓練を実施する。

また、学校で学ぼう子どもたちを災害から守るため、地震・津波に備えたマニュアルを作成し、全学

校に配布するなど、防災教育にも取り組んでいる。

今後とも県民の生命・財産を守るため、全力をあげて防災・減災対策に取り組んでいく。



県民クラブ
深津 栄一 議員

- ▼広瀬県政の政治姿勢
- ▼産業の推進と活性化
- ▼環境対策
- ▼教育行政
- ▼安心・安全な街づくり

ほか

財政運営

地方交付税が減額されるなど厳しい状況であるが、今後の財政運営について伺う。

安定した財政運営には、自主財源の確保、義務的経費の抑制、貯金と借金のバランスが大事である。

まず、自主財源の確保としては、国の緊急経済対策に呼応して、積極的な景気・雇用対策を進め、将来の県税収入などの増加を図っていく。

義務的経費については、社会保障関係費が増えるなか、人件費や公債費を抑制する必要がある。25年度は40億円の減となるが、これは国の法改正に準拠して、退職手当の支給水準を引き下げたことなどが主な要因である。

基金残高と県債残高のバランスに關しては、25年度の地方交付税が減額されたため、財政調整用基金を取り崩して対処したところだが、今後も行財政高度化指針に基づき、基金残高3百億円の確保に向け努力を続ける。

県債残高については、25年度も県債発行の抑制に努めており、臨時財政対策債を除く実質的残高は12年連続で減少する見込みである。地方財政を取り巻く環境は、引き続き厳しいものと見込まれるが、安心・活力・発展プランの推進を図るため、揺るぎない財政基盤の構築に努めていく。



自由民主党
荒金 信生 議員

- ▼豪雨災害の復旧・復興
- ▼TPP
- ▼T1の撤退と半導体産業の振興
- ▼エネルギー政策
- ▼いじめ対策

ほか

TPP

TPPについては、農業分野だけでなく、食品の表示問題や皆保険制度の維持の問題などがあるが、知事の見解は。

TPPについてはいろいろな議論があるが、国際ルールの中で共に生きていく道しかないと考える。

TPPについてはいろいろな議論があるが、国際ルールの中で共に生きていく道しかないと考える。

食の安全・安心や医療、保険の問題については、我が国は世界に誇るべき基準や制度を持つており、国として守るべきものを守りぬく必要がある。他方、交渉参加国の非関税障壁の撤廃・緩和で利益も得られるという攻めの視点も大事である。いずれにしても、政府には我が国に有利なルールを勝ち取れるよう戦略的に戦ってもらいたい。



公明党

戸高 賢史 議員

- ▼災害復旧の現状と課題
- ▼環境を守る取組
- ▼観光振興
- ▼高齢者対策
- ▼障がい者就労施設等からの優先調達

元気高齢者の地域活動支援

問 元気な高齢者が地域活動に積極的に取り組んでこそ、地域が活性化すると考えるが、県はどのような取組をしているか。

答 豊富な経験、知識、技能を有する高齢者が元気で生きがいを持ち、地域で活躍することは大事である。

一方で、活動の場の一つである老人クラブでは、指導者の不足により活動を休止した事例があるほか、退職後に地域活動をしようとしても、どこで何をしたらよいかかわ

らないという声も届いている。そのため、県では新たに、60歳代の高齢者を対象に「おおいたシニアリーダーカレッジ」を開講し、老人クラブの指導者をはじめ、地域の担い手となるリーダーを養成する。また、豊かな経験等を生かし、地域で活動するきっかけを求める高齢者のために「ふるさとの達人」の登録も進めており、活動の場を放課後児童クラブや福祉施設などにも広げていく。

一般質問



自由民主党・無所属の会

濱田 洋 議員

- ▼広域行政のあり方
- ▼教育再生と高校再編



自由民主党

佐々木 敏夫 議員

- ▼循環型交通体系
- ▼大分川の堤防管理道路の活用



自由民主党・無所属の会

油布 勝秀 議員

- ▼人口減少対策
- ▼大分県警察の対応



県民クラブ

平岩 純子 議員

- ▼九州乳業
- ▼教育行政



自由民主党・無所属の会

麻生 栄作 議員

- ▼腰痛治療と温泉
- ▼大分県中小企業活性化条例ほか



県民クラブ

原田 孝司 議員

- ▼芯の通った学校組織推進プラン
- ▼防災士の養成



自由民主党・無所属の会

毛利 正徳 議員

- ▼「黒田官兵衛」の大河ドラマ化
- ▼山国川の河川整備計画



県民クラブ

藤田 正道 議員

- ▼東九州自動車道の全線開通に向けた観光・物流戦略
- ▼中小企業の人材確保・育成ほか



日本共産党

堤 栄三 議員

- ▼TPP問題
- ▼いじめ対策についての提案ほか



県民クラブ

吉富 幸吉 議員

- ▼「日本一のおんせん県おおいた」

への取組
▼大河ドラマ「黒田官兵衛」の活用
ほか



自由民主党・無所属の会

近藤 和義 議員

- ▼平成の合併を実のあるものにするための施策
- ▼おおいたのイメージアップほか



県民クラブ

江藤 清志 議員

- ▼九州乳業
- ▼人口減少社会への対応

問 九州乳業が阪神酒販グループの経営支援を受けることとなったが、県の今後の支援策は。

答 新会社のスタートに向けては、県も減資に応じるとともに、債権者への協力依頼も行う。

また、新会社の安定した経営のためには、原料となる県産牛乳の安定的な確保が大切であることから、乳量の多い雌牛の導入や雌牛産み分け精液の購入、夏場の暑さ対策などに必要な施設整備を支援していく。
加えて、消費が落ち込む冬場の県産牛乳キャンペーンや、高校生などを対象とした牛乳料理教室等

の開催、また、7月の北部九州総体でも県産牛乳をPRし、消費拡大を図る。

県としては、新九州乳業の経営安定が、県内酪農の振興と雇用の安定に資すると考えており、県酪農協等と一体となって新会社をバックアップしていく。

空港道路沿線の景観

問 観光立県の推進にあたり、空の玄関口である空港道路沿線の景観整備について知事の考えは。

答 県土の保全と良好な景観を確保するため、県では、竹林整備の取組として、主要観光地周辺や幹線道路などにおける荒廃竹林の伐採のほか、広葉樹林への転換等を推進している。24年度は、由布市、竹田市、日田市、別府市で3・4ヘクタールの整備を行い、今後もし引き続き実施することとしている。

また、景観整備の活動には、地元有志、民間団体にも県内各地で取り組んでいただいております、大変感謝している。

空港道路沿線では、多くの荒廃竹林が目につくことも事実であるので、関係市町や地域の皆さんとも相談し、計画的な取組を進められるよう検討を始めます。

今後とも、大分を訪れる皆さんが美しい景観を楽しんでいただ

るよう努力していく。

可決・承認された議案（議員提出）

●**条例（1件）**
▽大分県政務調査費の交付に関する条例等の一部改正について

●**意見書（5件）**

▽地方自治体の主体性の保証を求める意見書

▽「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実施を求める意見書

▽中小企業の再生・活性化策の充実・強化を求める意見書

▽ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書

▽配合飼料の価格高騰対策を求める意見書
意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

可決・承認等された議案等（知事提出）

●**予算関係（30件）**

▽平成25年度大分県一般会計予算 ほか

●**条例関係（24件）**

▽おおいた元気創出基金条例の制定について ほか

●**人事関係（4件）**

▽副知事の選任について ほか

●**その他（13件）**

▽平成24年度における農林水産関係事業に要する経費の市町村負担について ほか

新たに構成された委員会

常任委員会

◆**総務企画委員会（7人）**

- 三浦 公 ●竹内小代美
- 小嶋 秀行 ●江藤 清志
- 瀧 健児 ●志村 学
- 佐々木敏夫

◆**福祉保健生活環境委員会（8人）**

- 古手川正治 ●吉岡美智子
- 原田 孝司 ●首藤 隆憲
- 麻生 栄作 ●阿部 英仁
- 元吉 俊博 ※1名欠員

◆**商工労働企業委員会（7人）**

- 土居 昌弘 ●後藤 政義
- 久原 和弘 ●守永 信幸
- 酒井 喜親 ●末宗 秀雄
- 河野 成司

◆**農林水産委員会（8人）**

- 深津 栄一 ●三浦 正臣
- 吉富 幸吉 ●油布 勝秀
- 御手洗 吉生 ●桜木 博
- 井上 伸史 ●堤 栄三

◆**土木建築委員会（7人）**

- 嶋 幸一 ●戸高 賢史
- 小野 弘利 ●藤田 正道
- 平岩 純子 ●衛藤 明和
- 濱田 洋

◆**文教警察委員会（7人）**

- 尾島 保彦 ●馬場 林
- 玉田 輝義 ●毛利 正徳
- 田中 利明 ●近藤 和義
- 荒金 信生

議会運営委員会（13人）

- 瀧 健児 ●河野 成司
- 久原 和弘 ●原田 孝司
- 小嶋 秀行 ●深津 栄一
- 首藤 隆憲 ●古手川正治

◆**特別委員会**

- 毛利 正徳 ●濱田 洋
- 末宗 秀雄 ●阿部 英仁
- 佐々木敏夫

◆**危機管理対策特別委員会（11人）**

- 桜木 博 ●土居 昌弘
- 久原 和弘 ●尾島 保彦
- 首藤 隆憲 ●古手川正治
- 毛利 正徳 ●油布 勝秀
- 荒金 信生 ●河野 成司
- 竹内小代美

◆**産業・雇用対策特別委員会（11人）**

- 末宗 秀雄 ●濱田 洋
- 原田 孝司 ●小嶋 秀行
- 馬場 林 ●酒井 喜親
- 麻生 栄作 ●田中 利明
- 阿部 英仁 ●元吉 俊博
- 戸高 賢史

◆**人と自然の環境・資源対策特別委員会（11人）**

- 守永 信幸 ●三浦 正臣
- 深津 栄一 ●吉富 幸吉
- 江藤 清志 ●後藤 政義
- 嶋 幸一 ●衛藤 明和
- 御手洗 吉生 ●井上 伸史

◆**広域行政・行財政改革特別委員会（10人）**

- 藤田 正道 ●平岩 純子
- 小野 弘利 ●玉田 輝義
- 三浦 公 ●瀧 健児
- 志村 学 ●佐々木敏夫
- 吉岡美智子 ●堤 栄三

※●印は委員長、●印は副委員長

議員の紹介

※任期は平成23年4月30日から平成27年4月29日までの4年間で。

大 分 市

 公明党 吉岡 美智子	 自由民主党 ・無所属の会 阿部 英仁	 自由民主党 ・無所属の会 刈 健児	 自由民主党 ・無所属の会 麻生 栄作	 自由民主党 ・無所属の会 油布 勝秀	 県民クラブ 平岩 純子	 県民クラブ 首藤 隆憲	 県民クラブ 小嶋 秀行	 県民クラブ 藤田 正道	 県民クラブ 守永 信幸
--	---	--	---	---	---	---	--	---	---

日田市	中津市	別府市	大分市
 県民クラブ 酒井 喜親	 自由民主党 ・無所属の会 毛利 正徳	 県民クラブ 吉富 幸吉	 県民クラブ 馬場 林
 公明党 戸高 賢史	 自由民主党 荒金 信生	 自由民主党 ・無所属の会 嶋 幸一	 県民クラブ 原田 孝司
 無所属「新しい風」 竹内小代美	 日本共産党 堤 栄三	 公明党 河野 成司	

杵築市	豊後高田市	竹田市	津久見市	臼杵市	佐伯市	日田市
 自由民主党 ・無所属の会 衛藤 明和	 自由民主党 佐々木 敏夫	 自由民主党 ・無所属の会 土居 昌弘	 自由民主党 ・無所属の会 古手川 正治	 自由民主党 ・無所属の会 志村 学	 県民クラブ 久原 和弘	 自由民主党 ・無所属の会 田中 利明
 自由民主党 ・無所属の会 御手洗 吉生	 県民クラブ 深津 栄一	 自由民主党 井上 伸史	 自由民主党 ・無所属の会 桜木 博			

玖珠郡	速見郡	国東市・東国東郡	由布市	豊後大野市	宇佐市
 自由民主党 ・無所属の会 濱田 洋	 県民クラブ 三浦 正臣	 自由民主党 ・無所属の会 三浦 公	 県民クラブ 小野 弘利	 自由民主党 ・無所属の会 近藤 和義	 県民クラブ 江藤 清志
 自由民主党 ・無所属の会 後藤 政義	 県民クラブ 玉田 輝義	 自由民主党 元吉 俊博	 自由民主党 ・無所属の会 末宗 秀雄	 県民クラブ 尾島 保彦	

トピックス

◎第77回 県議会56分勉強会



会期中の3月12日、キャノングループ戦略研究所の小手川大助氏をお招きし、「世界はどうなるのか」と題し、欧米諸国の経済の現状や、今後世界経済の中心になってくるであろう中国を含む新興国との関係について、お話しいただきました。議員からは、TPPやシェールガスに関する質問が出されました。

◎議員出前講座を実施
議員が講師となり、県議会の仕組みや役割、議会の最近の話題などを説明し、意見交換する議員出前講座を実施しました。



議員が講師となり、県議会の仕組みや役割、議会の最近の話題などを説明し、意見交換する議員出前講座を実施しました。

- 2月7日 大分市立豊府小学校
- 2月8日 宇佐市立佐田小学校
- 2月15日 大分市立滝尾小学校
- 2月22日 大分市立賀来小中学校

◎政務調査費の一部改正について

地方自治法の一部改正に伴い、第1回定例会において「政務調査費の交付に関する条例」等を一部改正しました。平成25年3月1日以降に交付される政務活動費について適用されます。

△主な改正点▽

- ・名称が政務調査費から「政務活動費」に、交付目的が「議員の調査研究その他の活動に資するため」に改められました。
- ・政務活動費を充当できる経費の範囲が条例で定められました。
- ・議長は、政務活動費の使途の透明性の確保に努めるものとされました。

県議会今後の動き

- 平成25年第2回定例会の日程（予定）
- 6月18日（火）開会
- 25日（火）～27日（木）
本会議（一般質問）
- 28日（金）常任委員会
- 7月3日（水）閉会
- ※開議開始時刻は午前10時を予定しています。

テレビ広報番組のお知らせ
「県議会タイム」
TOSテレビ大分
平成25年7月14日（日）
午後5時10分から
第2回定例会の概要や、各委員会の活動の様子を放送します。ぜひご覧ください。

県議会の情報公開

- 県議会議員の資産等報告書などが閲覧できます。
・閲覧できる報告書の種類…資産等報告書、資産等補充報告書、所得等報告書、関連会社等報告書
・閲覧できる人…県民（県の区域内に住所を有する者）
・閲覧時間…午前9時～12時、午後1時～5時（土、日、祝日及び年末年始を除く）
・閲覧場所及び問い合わせ先…県議会事務局総務課 電話 097-506-5019
大分市大手町3丁目1-1（県庁舎新館1階）
- 政務調査費収支報告書等の閲覧ができます。
～平成24年度分の報告書は、7月1日（月）から公開予定です。～
・閲覧できる報告書の種類…収支報告書、政務調査費及び政務活動費の支出に係る会計帳簿等
※収支報告書は県議会ホームページでも公開します
・閲覧できる人…どなたでも
・閲覧時間…午前9時～12時、午後1時～5時（土、日、祝日及び年末年始を除く）
・閲覧場所及び問い合わせ先…県議会事務局政策調査課 電話 097-506-5032
大分市大手町3丁目1-1（県庁舎新館1階）

広報紙「県議会おおいた」は、大分県情報センター、地区情報コーナー（各振興局）、県内各市役所、町村役場、大分銀行県内各支店に配布しておりますので、ご利用ください。

（編集）大分県議会事務局 大分市大手町3丁目1-1
TEL 097-506-5035（ダイヤルイン）
FAX 097-506-1785

点字版 音読版

「県議会おおいた」のご案内

本紙の点字版・音読版を作成しています。詳しくは議会事務局政策調査課まで

県議会ホームページでは…

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.pref.oita.jp/site/gikai/>

大分県議会

検索

～子ども向けサイト「おおいた県議会キッズ」もあります～

お問い合わせは…
県議会事務局各課まで

- 【総務課】議会庶務、情報公開など……………TEL.097-506-5019
- 【議事課】本会議、常任委員会、傍聴など……………TEL.097-506-5022
- 【政策調査課】調査業務、特別委員会、議会広報など……………TEL.097-506-5035



平成25年度全国高等学校総合体育大会

2013 未来をつなぐ 北部九州総体

開催期間

7月28日（日）～8月20日（火）

総合開会式

7月28日（日）大分銀行ドーム